新京日日新聞
夕刊　四月二十八日
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠　編輯人 松本□男　印刷人 永﨑內之介

あす第三十五回天長の佳節を迎ふ

時、皇帝還御を祝し 輝く國都の奉祝
午前九時から大觀兵式を始め 各種の行事續く

國都の春はいま酣、明廿九日は天長の佳節を迎へて一層の賑ひを見せるであらう、あすの行事としては午前八時新京神社の祭典を始め同九時には中央通で觀兵式、同十時には各學校一齊に拜賀式、九時半から十時半まで領事館において御影拜賀受付、正午には滿洲國皇帝陛下には關東軍司令官々邸に行幸、祝賀宴に臨御遊ばされ、午後三時には大使官邸で奉祝園遊會があるなどこの日終日全市をあげて祝賀氣分に浸るであらう

軍國の春を讃ふ
空に陸に豪華繪卷
あす中央通で觀兵式

二十九日午前十時から中央通りから大同大街にかけ在京日本側各部隊が佐野警備司令官指揮の下に閱兵ならびに分列式が擧行され、空軍も特科隊も參加するので莊嚴無比な光景が展開される、この日新京警備隊、同守備隊、電信隊、飛行隊、自動車隊、衛戍病院（閱兵式のみ）は午前八時卅分までに中央通富士町一丁目角を右翼として中央通東側に、同時五十分整列を終れば南軍司令官は馬上颯爽と御前衛場に着き午前九時幕僚を始め海軍將校、滿洲國將校も隨從し馬上豐かに閱兵開始、神社前の觀閱位置に着くや步武堂々全部隊の分列式が行はれる終つて九時三十分關東軍飛行第〇〇〇隊長の指揮する〇〇機は新京驛上空に現はれ勇壯な編隊分列式を開始、中央通から大同廣場へ向つて快翔するが空に陸に軍國の春を讃へる豪華繪卷を展開するであらう

新京神社の祭典

新京神社の天長節祭典は廿九日午前八時より約三十分に亘り執行されるが祭式次第は
（一）祓式（二）開扉（三）獻饌（四）祝詞奏上（五）玉串奉奠（六）撤饌（七）閉扉（八）退場（九）直會

天長節祝賀會 けふも受付

二十九日午前十一時から開催される官民合同祝賀會は二十七日申込締切の豫定のところ參會者は意外に少なかつた爲になつた、會費五十錢、申込は地方事務所庶務係（電二〇一三）なほ二十七日正午現在の申込は約百名であつた

社説
あす天長の佳節を祝ふ
特に在滿同胞の感慨と自誓

高き天と、厚き地と、人と對してわれらの世界がつくり出される。その世界の中に在つて、われら日本國民は連綿たる皇統の下に承け繼ぎ來つた國の名と傳統とに比類なき誇りを覺える。そしてこの悅びを最も高度に身にしみて感得するのは、あす天長節の佳日に於いてである

◇

人議あり、歷史の進行のうへに步を印する人は交る。だが旣往を顧みて、畏きことながら、われらの現し神のそれぞれの時代に示し給ふた輝ける御業績を、他の何れの國にそれに類ひするものを見出し得やう。そしてまた、いま昭和の御代にわれらが 聖天子を仰いで、限りなき悅びと自らを勵ますものを感ぜずには居られない、この至大なる幸福これはわれらの國を措いて世界の何處に在らう？

◇

いはゆる一つのゼネレイションを、十年を以て劃するならば、今年を以つてわれらの昭和時代はいま第一期をおはりつゝあると言へる。これは世界的に言ふならば、歐洲大戰の跡始末を漸くにつけつゝも各國が經濟と政治とにそしてその反映たる外交に、恐らくそれ以前の四半世紀にも亘るべき事件と變動とを忙しく經驗した時代であつた、だが、問題を東洋に限つて靜觀するならば、この時代はわが國がそのアジアに於いてなすべき本然の使命に毅然として立ちかへり、その實務に敢然と勇進した時であつたと言ふことが出來る。そして、その中心的な指標たるものは、言ふまでもなくいまわれらの眼前に明瞭に示現されつゝある滿洲帝國の創建とその躍進とでなければならぬ。幾多の辛酸の後に、日本は漸くその本然の使命の決然たる遂行に立ち返つたのである、この事は、特にわれら現實に滿洲に在つてそれぞれの任務に自重するものにとつて感慨深からざるを得ないのである

◇

大君の御悅びがそのまゝわれら民草の最大の喜びたるところにこそ、わが國體の類ひなき美はしさが存する。われらの悅びをして、祖國は言ふも更なり、今綠なす春の滿洲の全面に充溢せしめよ。われらは眞に胸底よりこの佳き日を慶祝申し上げ、そして特にこの滿洲に在つて昭和の聖代の第二期たる明日に向つて躍進せむことを誓ふ

滿洲國皇帝陛下、大使官邸に行幸
大祝賀宴に臨御遊ばさる

滿洲國皇帝陛下には二十九日大使官邸に於ける大祝賀宴に臨御遊ばされるが、當日は午前十一時四十分南大使には林出書記官、園田參謀、名波副官、吉田書記官を隨へ官邸玄關に、また西尾參謀長、長岡關東局長、谷參事官、津田海軍部司令官、鄭總理らは正面玄關に御迎え申上ぐれば陛下には十一時五十分御着、南大使の御誘導で諸員奉迎裡に階上休憩室に入らせられ、南大使をはじめ西尾、谷、長岡、津田の日本側大官及び鄭總理の順序で單獨拜謁を賜ふ、陛下にはそれより大食堂正室に入らせられ祝宴に臨御、デザートコースに入るや南大使は恭しく天長節の祝詞を奏し一同乾盃かくて陛下には午後一時三十分宮廷府に御歸還の御豫定である

官民祝賀會 參集者六百名

新京總領事、新京地方事務所長主催の官民合同天長節祝賀會は二十九日午前十一時から記念館公會堂で開催されるが參會者約六百名、定刻開會、國歌合唱ののち川村總領事の祝辭あり開宴、天皇陛下の萬歲を三唱して同三十分散會の豫定である

大使官邸で盛んな園遊會
文武百官ら參集

駐滿全權大使、關東軍司令官南大將は二十九日午後三時から日滿文武高官を始め各界代表者らを招き寄觀の大使官邸で天長節奉祝園遊會を盛大に催すはずである

各學校拜賀式

新京各學校の天長節拜賀式は左の如くである

△新京中等校―二十九日午前八時二十分所定位置に集合觀兵式參觀、午前十一時講堂に於て拜賀式擧行
△新京商業學校―午前八時同校講堂に於て拜賀式、式後觀兵式參觀
△新京高等女學校―午前八時講堂に於て拜賀式、午前九時より觀兵式參觀
△室町小學校―午前九時半より講堂に於て拜賀式
△西廣場小學校―午前十時より講堂に於て拜賀式
△白菊小學校―午前十時より遙拜式擧行
△八島小學校―午前十時より校庭に於て遙拜式
△普通學校―午前八時半校庭に於て國旗掲揚式同九時より低學年の拜賀式、高學年は午前十時より拜賀式

總領事館の拜賀時間

新京總領事館では構內參事官々邸で、二十九日午前九時半から十時半まで天長節御眞影拜賀式を擧行、一般の參賀を受付けるはず

愈よ明後日に迫る 忠靈塔の招魂祭
余興や露店で終日大賑ひ
新京稀有の大行事

滿洲事變の戰死者を合祀する靖國神社臨時大祭を期して、護國の英靈を祀る新京忠靈塔の招魂祭はいよ〳〵三十日午前十時から忠靈顯彰會主催の下に盛大に執り行はれるが、この日滿洲國皇帝陛下には特に

勅使を御差遣あらせられ、軍隊、大使館、關東局、在鄉軍人會、滿鐵をはじめ各學校生徒、日滿各種團體その他一般市民ら擧つて參列し式は旣報の次第で嚴かに執行される、これより先き二十九日夜は宵祭を執り行ふので參道數十軒の夜店に賑ひを添へることになつてゐるが、招魂祭當日は柔劍術、角力、大弓、兒童舞踊、藝妓手踊、滿洲國軍樂隊の演奏、滿洲芝居、滿洲奇術、生花などの余興があり午前八時から午後十時まで終日花火を打揚げることになつてゐるから新京空前の賑ひを見せることであらう、尙招魂祭式場は北安路角の正門から入ると遙か參道を隔てゝ忠靈塔を仰ぐ聖域で、塔の壇上左右に投光器が据へられ宵祭に塔を照らすやう設備され、その下左右に大篝火その一帶に亙つて榊を始め種々の供物が供へられ向つて左側神官席、勅任官以上席その後に委員、警備係席、勅任官以上席とならんで一般來賓席に四張のテントが張られ、右側は新聞記者席、遺族傷軍人席につゞいて一般來賓席のテントが張られ此一廓は幔幕を以て圍まれ、正門を入つて舞台、活動寫眞場、角力場塔に近く大弓場があり

左側 に手洗場、舞台擊劍場が設けられ余興に備へられてあり、忠靈塔監守員詰所は軍司令官休憩所、神官更衣所に充てられ救護所、警備隊詰所がある外兩舞台裏と東門を入つた右側の三ケ所に假厠があるからそそうのないやう、受附は正門東門、西門、北門の四ケ所にある露店は忠靈塔神域外正門と東門のある方の東南側にならぶことゝなつてゐる

奉納の催し

△劍術及銃劍術（正午）青年組（約二四〇人）陸軍（一三〇）憲兵隊（一〇）海軍（一〇）警察（一〇）滿鐵（一〇）在鄉軍人會（二〇）商業學校（一〇）地方有志（二〇）滿洲國、少年組（約一三五人）商業學校（五〇）中學校（三五）室町小學校（二〇）八島小學校（一〇）西廣場小學校（一〇）白菊小學校（一〇）
△角力（正午）飛行隊、自動車隊、守備隊、警備隊、海軍、電信隊、第十六聯隊第一中隊、警察、地方有志、（約八〇人）
△大弓（正午）新京、吉林、范家屯、公主嶺、四平街、（約三〇人）
△兒童舞踊（正午）イ、童踊室町小學校生ロ、手踊小川社中ハ、童踊新京黎明舞踊國有志
△藝者手踊（後一、三〇）常盤津娘獅子引拔朝日櫻八千代（三五人）長唄元祿花見踊東明（二五）常盤津栗餅開花（一二）新曲四季の壽獅生（一五）新舞踊國境の町曙（七）淸元四君子千鳥（八）長唄供奴梅月（九）同越後獅子翠（一四）同高砂丹前新京檢番（三五）同淺妻老松第二料理店組合（三〇）

甲舞臺

參加者約百九十名、右出演後一同花自動車に分乘し附屬地商埠地、城內の目拔の場所を練り步くはず
△軍樂隊演奏　滿洲國軍樂隊（四〇人）前一一、〇〇
△滿洲芝居　連營案　新京戲院一座　後二、〇〇
△滿洲奇術　上海奇術團張一座（四人）後三、〇〇

乙舞臺

△生花　池の坊結家社中正午
△活動寫眞　新京キネマ長春座後七、〇〇
△打上花火　井上組阪本組　前八、〇〇より後一〇、〇〇迄

奉納射會

招魂祭當日忠魂碑構內に於て左記次第により奉納射會開催するにつき多數出席を希望する
卷藁禮射、矢渡式、金的二光、草鹿　花火仕掛國旗打上げ、扇的　十個、射留十個、競射　二手、紅白試合　納射、賞品授與

一月間に 沒收鹽五千餘斤

【圖們國通】三月二十一日より四月二十一日に至る最近一ケ月間の圖們緝私隊の手に檢擧した私鹽數量は二十八件、五千三百二十六斤、此の沒收見積金額四百六十八圓六十八錢である、依然として國境の警戒線を突破して私鹽の橫行跡を絕たぬが、近來は國境警察隊の活躍と官鹽販賣機關の普及とにより漸次減少する喜ばしい現象を呈してゐる

メキシコ政府の斷行せる 銀貨輸出禁止令

【メキシコ廿六日發國通】メキシコ政府は銀塊の昻騰に基き銀貨の鑄潰し銀貨の國外流出を阻止するため二十六日銀貨の輸出禁止を斷行した、禁止令內容次の通り
一、銀貨所有者は銀貨を國立銀行に納附し國立銀行紙幣の交付を受けるものとす
一、銀貨の輸出は一切禁止す
一、メキシコ政府は流通より引揚げた銀貨を引當てに新銀行券を發行するものとす
一、更に銀純分を遞減して新通貨を鑄造し現に流通する銀貨に代位せしめる
尙カルデネス大統領は銀貨流出禁止令公布と同時に布告を發し新通貨政策の趣旨を左の如く闡明した
メキシコ政府今回の處置は國內銀の擁護を目的とするもので通貨に對する保障をいささかも軟化するものでない、爲替相場の强調を促進する手段である

人事往來

▲藤川一男氏（羅紗商）二十八日來京國都ホテル投宿
▲吉岡中佐同
▲増永常雄氏（貿易商）同
▲阿部輝太郎氏（會社員）同
▲伊藤新三郎氏（會社員）國都ホテル投宿中の處四月二十八日出發安東へ
▲德川守氏同大連へ
▲于芷山上將（第一軍管區司令官）二十七日午後來京
▲王毓棟氏（安東省長）同
▲三毛一氏（陸軍中將）二十八日午前發奉天へ
▲小原中佐（習志野騎兵學校教官）同
▲山口十助氏（滿鐵々道部次長）二十八日午前發大連へ
▲白井喜一氏（奉天鐵道事務所長）同奉天へ
▲石村長七氏（同副所長）同
▲小宮陽氏（關東局員）二十七日午後歸京ヤマトホテル投宿
▲渡邊政雄氏（奉天會社員）同
▲内川正泰氏（大連會社員）同
▲土橋國利氏（東京會社員）同
▲長與善郎氏（文士）同
▲片山漢一氏（奉天英米煙草會社員）同
▲小野寺兵右衛門氏（新京地方事務所庶務主任）令弟の遺骨を携へ二十八日午前七時發で內地歸省旅程三週間の豫定

天長節休刊
二十九日は天長節につき祝意を表し恒例により三十日附夕朝刊休刊致しますから御諒承下さい
新京日日新聞社

列車の腹膨ませ 花を訪ねて南へ
三日續きの休みを利用して サラリーマンに春

花、やすみ、サラリー、—三日つゞきの、休みで滿鐵、銀行、會社の社員はこの際とばかりに郭家店、星ケ浦の櫻花、杏花の花見に繰り出し、きのふの夜行、けさの各列車は花見の客を滿腹して朗かな花見列車が南へ南へと繰り出されてゐる

西公園も人の山

春をたゝへて西公園に、けふの日曜はさながら西公園デーだ朝から押かけた散策者は午前中で悠に千五百名を突破、四分通り開いた杏の下で、萌え出でた若葉の上にレコードは廻り父ちやんもぼーやも主人も女中も飛び廻り春を獨りで公園が獨占の感がある

新京神社の大鳥居落成式
＝來月四日盛大に擧行＝

中央ホテルからの寄附により建立され、見事に出來上つた新京神社の石大鳥居の落成式は來月四日盛大に擧行される豫定であるが當日は同時に報告祭も行ひ、落成式には鳥居の上から中央ホテル獻納の祝餅撒き等が行はれる、式後神社關係者工事關係者七十餘名參列して冷酒の祝盃を擧げる筈

學生氣分の夕べを展開した

第二回遊覽飛行 けふ行ふ

滿洲航空會社新京管區主催第二回國都遊覽飛行は廿八日開催された、前日の荒天に災されて午前中は幾分出足をくじかれた形であつたが絶好の飛行日和と日曜に惠まれ午前十時頃からいろとりどりの同乘者があとから〳〵押し寄せ豫期以上の成績を收めて終了したが同乘者は異口同音に空の快味を賞讃してゐた

馬場の調子惡く 競馬延期

本日から開催される筈であつた新京春の競馬は降雪で馬場の條件が惡化したため一日延期して明日から行はれることになつた

室町校父兄會

室町小學校では一日午後四時より父兄會評議員會を開催、議題は左の通り

一、昭和九年度決算報告
二、同十年度豫算の審議
三、新役員選擧の件
四、父兄會總會開催の件
五、其他

煙臺炭坑の 採炭中止

【滿洲里廿八日發國通】當地煙臺炭坑は今回ヂアライル炭坑と共に滿洲國採炭會社の手に入りたる爲質と價格の點でヂアライル炭に壓せられ數日前より採炭を中止した

新京署の 慰勞園碁會

滿洲國皇帝陛下の御訪日警衞以來新京としては珍らしい自動車ギャング事件等あり署員は不眠不休の活動をつゞけてゐたが皇帝陛下も御恙なく二十七日御歸還遊ばされ事件も大体一段落ついたので二十八日の日曜日には慰勞を兼ねて署員の園碁會を催した

同文書院 支部總會

在新京東亞同文書院滬友同窓會支部では昨夜記念公會堂で總會を催した、出席者百余名定刻六時を四十分遲れて開會支部長、幹事より昨年度の行事、會計の報告あり、次いで岩間支部長退官離京のため、國務院菅木喬氏を新しく支部長に推薦、更に幹事の選出を行ひそれより留酒歡談、院歌褒歌應援歌の高唱に一同若返つた

御歸還を祝し 宮廷府で賜宴

畏き御使命を果せられ御歸還あらせられた滿洲國皇帝陛下には特別の思召しをもつて二十八日正午宮廷府勤民樓賜餐殿に南全權大使、西尾參謀長、板垣副長、鄭總理、張侍從武官長、沈大臣、謝大臣、宮大臣、遠藤顧長、入江宮內府次長、林出行走等を召され御賜宴あらせられ

三年前に家出した 二番娘は何處
金森增太郎さんから捜査願

二十八日午前十時頃新京署保安係の窓口に手織木綿の羽織を着た見るからに朴訥な一老爺が訪れ三年前に二番娘が家を出てから更に消息がなく風の便りに聞くと新京にゐるらしいから一つ警察の力で探し出して頂きたいといふのである、この老爺は長崎縣南高來郡金森增太郎さん（六十三）でぼつりぼつりと語り出す增太郎さんの話によると增太郎さんの二番の娘雪江さん（廿三）が三年前に家を飛び出し昨年頃奉天のカフエーにゐるといふ便りがあつたのみであとはさつぱり音沙汰なく風の便りによると新京とやらにゐると言ふことを聞いた增太郎さんは娘も年頃だしこんな所にゐて惡い虫でもついては一大事、早くつれかへつてよい婿でも探してやらうと長崎からはるばる滿洲くんだりまでやつて來て新京署に娘の捜査方を願ひ出たものである、當直の署員も話を聞いてすつかり同情早速市內の心當りを探してやることゝなつた

記念公會堂で 結婚式の皮切
これは簡便て好評

近頃各方面から利用されて來た新京記念公會堂できのふ初の結婚式が擧げられた、朝鮮出身趙允根君、李洪全孃は二十七日午後三時から公會堂階上中廣間で古式ゆたかに嚴かに華燭の典をあげ終つて階下食堂で盛大な披露宴を張つたが公會堂での結婚式はこれが皮切りである、更に三十日には朝鮮中央日報記者李啓白氏と李鍾元孃の結婚式があるが結婚式と披露が同じ場所で出來るので極めて簡便で今後は一般にどし〳〵利用出來るであらうと極めて好評である

神前結婚式

新京神社で神前結婚をあげる御目出度四組—本籍岐阜縣市內朝日通松太郎弟伊藤四郎氏（二八）は岐阜縣生れ矢島つた孃（二三）と二十七日午後一時より新京神社で結婚式を擧げた
△本籍熊本縣生れ新京特別市長慶街居住中村満氏（二八）は東京市生れ今井かじ子孃（二二）と二十九日擧式
△本籍長崎縣生れ市內日本橋通嶺源治氏（二五）は滋賀縣生れ現住所大連市增山八重子孃（二一）と五月四日擧式
△本籍東京市生れ市內祝町居住文太郎六男坂野增男氏は本籍栃木縣現住所市內室町一丁目惣三郎三女井上美代子孃と五月十日擧式

五・一五事件の 後藤君假出所

【東京國通】五、一五事件陸軍側の主犯たる後藤映範君は愈々來る廿九日午前六時、豐多摩刑務所を假出所する事となつたが、尚他十名の被告に先んじたのは同君が病身であるといふ事も一つの理由であるが、他の十名の被告が何れも出所後渡滿し滿洲國軍に投じて活躍せんとしてゐるに對し、後藤君は病身勝ちなところから軍人生活を斷念し出所後は專ら國史學の研究に身を委ねんとして居り最近東京帝大の平泉博士にその指導を受け度き旨書面を以て懇願し同博士も喜んで數日前同君を獄中に訪ねて會見、今後のことにつき懇談した事實あり司法當局でも同君の出所後の此心情を汲んで先づ恩典に浴せしめることゝなつたものである

尚他の十名の被告も模範囚として眞面目な獄中生活を送つて居り後藤君と同樣恩典に浴する資格充分なので多分此秋の明治節を期して假出所の恩典に浴する模樣である

舊廳舍對中銀戰 あす再び見ゆ
本社主催第二回新京野球大會

本社主催第二回新京野球大會の劈頭を飾つた舊廳舍對中銀戰は兩軍奮戰し八對八の大接戰を交へ觀衆をして熱狂せしめたが九回を終了し惜しくも日沒のためドロンゲームとなつた、この好組合せの再試合は明日午後一時から西公園球場で對戰することになつたが何れが勝つか技倆伯仲してゐるので豫斷できない、戰の火蓋を切るや前回と同樣に一回戰から興味ある試合を繰り返すであらう、前回の試合經過を見ると中銀は堅實な守備で舊廳舍を壓倒したに對し舊廳軍は赤木、伏見を筆頭に物凄い打擊で肉迫してゐる伏見君は七割五分の好成績をのこしてゐることは中銀にとつて又脅威である

ラグビー戰
あす午後二時から

本社主催第一回日滿對抗ラグビー大會は天長節の佳辰をトし明日午後二時から西公園運動場で花々しい肉彈戰が開始されることになつた、この日兩軍は日滿國旗を先頭に入場式が行はれ終つて本社々長代理松本編輯局長の開會の挨拶がありつゞいて兩軍主將によりメンバーが交換され終つて戰の火蓋は切つて落されることになつた

西公園の草花 陳列廉賣會

西公園ではいまを盛りに咲きこぼれてゐるつゝじ、櫻草、きんちやく草、盆栽、球根類等々の廉賣大陳列會を二十八、二十九、三十の兩三日午前九時から午後四時まで溫室で開催する、希望者はお早くお求めのこと

梨樹鎭火災 詳報

確實なる筋への情報に依れば梨樹鎭の火災に就き詳細調査の結果左の如く判明した
原因　失火
發火　午前十時卅分
鎭火　午後三時卅分
△被害家屋
日本人家屋　三戶
滿人家屋　百六十三戶
鮮人家屋　十八戶
△半燒
日本衞戍病院
△罹災者
日本人　二十五人
滿人　九百六十人
鮮人　七十八人
△死者
鮮人　一人
滿人　二人
△負傷者
滿人　七人
△損害見積
日本人　五千圓
滿人　二十萬圓
尙日滿官憲の努力に復舊事業着々進行し人心は安定し動搖の色を見せて居ない

警察機出動 除九州匪討伐

【大連國通】貔子窩管內警備手薄を狙つて安東省莊河より城子疃方面に迫り關東州境を窺つてゐた除九州を頭目とする三百七十名の匪賊團はその後州境及び管內の警戒嚴重なる爲目的を達せず、今朝來關東州當局に入つた情報に依れば、該匪團は城子疃北方約五六里の山岳地域に後退せるものの如く關東州警察機は今朝十時周水子飛行場出發討伐に向つた

藝妓小浪裙の 優しい思遣り
＝領警署員を感動さす＝

とかく遊惰に流れ易い紅燈の蔭に働く女性の中にこれは又珍らしい奇篤な女性が二十七日正午頃新京領事館署を訪れ係官を感激させた佳話—新京大馬路三十九料理店新富こと井下郁也氏方抱へ酌婦小浪こと本籍廣島縣加茂郡廣村白石戶主喜一長女增本マサヨさん（二四）は客が吸ひ殘した紙卷煙草を丹念に集め六百七十七匁に達したので二十七日正午新京總領事館署保安係に出頭その煙草に新しい煙管五本と燐寸一包みを添へて係官の前に差し出し「これはつまらぬものですが貧困で煙草も吸へぬ人に惠んであげてください」といつて立ち去つたが係官はマサヨさんの奇篤な行爲にホロリとさせられ適當に惠贈することゝしたが近來珍らしい話である、尙マサヨさんは昭和七年京城から抱へられた妓で朋輩の間柄もよく素行も善良で抱主も感心してゐる

機体發見の報に 係員現場に急行

【大連國通】遭難した淸水機の行方については警備艦並に日滿兩航空會社機が陸と海と空と相呼應して極力捜査中であつたが、二十七日午後五時頃大孤山沖大鹿島西方十五浬里の海上に機体を發見したとの報に接し新義州より係員現場に急行した

淸水氏略歷

【安東國通】遭難した淸水孝作氏は遞信飛行學校第四期生で本年卅一才、卒業後明野飛行學校の助教官を務め昭和五年日本航空會社創立と共に入社、先年大每の京城、大阪の新聞寫眞の空輸にも新記錄を出した優秀なる技術の持主である、家庭は東京組町にあり夫人體子さんとの間に二才になる男子がある

明大總長 一行渡支

【神戶國通】明大前總長木下友三郎博士、明大商學部長志田鉀太郎博士、政治經濟學部教授松平康昌侯の一行は上海明大校友會幹事相內重太郎氏に出迎へられ二十七日神戶出帆の長崎丸で鹿島立つた、木下氏一行は上海、南京各地の大學で講演を催すことゝなつて居り、南京政府の黃郛氏其他の友人とも會見して親善行脚を行ふ筈であるが、出發に際し木下博士は語る

明大卒業の支那留學生二千餘名と懇談出來ることが何よりの樂しみです、聞くと今度の渡支は漠然とした親善の呼聲よりも遙かに實のあるものと思ひます

黎明兒童舞踊會の 第二回舞踊大會
あす晝夜記念公會堂で

子供達の健康と情操教育とにより奔放な童心をよりよく導くために設立された新京黎明兒童舞踊研究會ではさきに第一回研究發表會を催して好評を博したが、既報の如く、明二十九日（晝夜）記念公會堂において、大楠公祭行事資金募集と軍隊慰問の趣旨を以つて第二回舞踊大會を開催することになつた、出演者は何れも同舞踊研究會の可憐な子供たちでお母さんやお友達の間ではもう大變な人氣である、（會員券、普通五十錢、學生三十錢）

錦水油田の火事 漸く鎭火

【臺北二十七日發國通】日本石油の錦水三十二號井消火作業に漸く奏功今朝四時鎭火全損害は約三十萬圓である

丹羽博士の 國産電送機
米大陸に進出

【東京國通】寫眞電送に非常な成績を擧げて居る丹羽保次郎博士のエヌイー式國産電送機が世界的優秀性を認められてアメリカ大陸にまで進出することゝなつた、エヌイー式電送機の製造社である日本電氣株式會社では今度アメリカの無電機業者マッケイラヂオ商會東京支社から米國輸出の下相談を持込まれ目下兩者の間に交渉が進められて居るが右は米國各地間有線或は無線の寫眞電送に主として用ひられて居るアップシステムの受畫像と我がエヌイー式に依る受畫像の優劣を比較研究した結果がアメリカの發信電送機業者を刺戟國産機を購入したいとの議が起つたものである

南洋パラオ コロル島の 我熱帶生物 研究所落成

【東京國通】世界學界の注目を集めてゐる我が南洋パラオコロル島に於ける熱帶生物研究所本建築は此程完成、先づ世界に稀な珊瑚の生態の儘の研究を爲し、珊瑚虫がどうして珊瑚礁を作るか、珊瑚虫がどうして海水を攝つて成長するか珊瑚の播殖のために如何なる環境が最も適當か等の未開拓疑問點を本格的に綜合研究に乘出した

この世界に率先して行ふ新研究の成果は廣く世界に待望されて現にこゝの研究報告に基いてアメリカ、濠洲、フイリッピン等との間に協同研究も行はれてゐる程である

府縣聯合 商品見本市

【奉天支局發】各府縣聯合第一回日本商品展示會は商工會議所地方事務所輸入組合その他各關係協會の後援に依つて愈々來る廿七、廿八、廿九、三日間第一會場（公會堂）第二會場（貿易館）に於て花々しく蓋を開けたが第一會場（公會堂）には宮城、大阪、朝鮮、岡山、名古屋、靜岡、和歌山の各府縣より出品第二會場（貿易館）には岐阜山口、東京、京都、廣島、福井、佐賀、新潟、神戶の各府縣より出品その外奉商議所主催で全國土産並に名物案內書畫、滿鐵會社、滿洲航空會社大阪商船より交通運輸の資料を豐富に出品一般觀覽者の觀覽に供すると同時に土産品を會場に於て廉價に即賣する、尙は會場聯絡は自動車を運行し無料で觀客に提供すると

腰本氏逝く 慶應前野球監督

【東京國通】廿五日午後東京市大森區池上の自宅で入浴後突然腦溢血の爲倒れ爾來自宅で慶應病院平井博士の手當を受けてゐた慶應大野球部前監督腰本壽氏は廿七日午後九時半自宅で逝去した享年四十二

【東京國通】逝ける腰本壽氏は廣島縣生れ、大正四年頃慶應野球部の名三壘手として其の名を謳はれた、同八年慶大政治科卒業、北平外字新聞に勤めたが、その後大每に入り同社野球團の主將として渡米した事もある、同十五年母校慶大の招きに應じて野球部監督に就任、以來前後九年間宮武、山下を始め幾多の名選手を輩出し殊にその巧智、俊敏の機略は不世出の名監督と謳はれ屢々リーグの覇權を獲得慶應野球部の黃金時代を築いたものである、昨年十二月健康を害して監督の任を辭したが更に一月再び大每に復歸して運動部顧問となつた、その球歷は卅年に近く實にボールの生涯だつた、家族は夫人君代さんとの間に一男一女がある、尙葬儀は卅日午後一時より青山齋場で執行される

仙人掌

春の溫習會は大當りだつた二日目九時頃行つたが超滿員うしろの方に割込んで肩と肩の間から覗くと道行浮寢鴎といふ淸元、▲一つ家の小寶の久松、同じく一三九のお染、同じくおもちやの猿廻しで、地方は同じくダイヤ街の聯合軍▲猿廻しが花道でひと踊り、ヤア見れば男と女の二人づれ、ハヽアきこへた、さては此頃うわさのある、…てなところだつたが鮨詰の苦しさに割愛してさよならした、▲初日にもちよつと覗いたがやはり大入滿員、その時はやよい連中の常磐津新荷雪間の市川…新山姥です、▲四面峨々たる足柄山、山財實は三田の仕、そのほんとは梅香姐さん、山姥は蝶々、金太郎はやよいの御大、大橋君の秘藏ッ子のり子ちやん、▲神樂月とて片山里も笛や大鼓でおもしろや、足の冷たいに草履買ふてたもれ子をとろ……子とろ…で▲時も時、五月のお節句の人形のやうに可愛らしい金太郎が達者に踊りぬくので只もう喝采拍手の雨だつた……

天氣と氣溫

明日の天氣　西の風晴時々曇
日の出　午前四時三十五分
日の入　午後六時三十九分
月の出　午前二時十九分
月の入　午前二時二十三分
けふの氣溫　最高 十度一　最低 〇度三

祝 天長節 奉

在新京日本總領事館
總領事 川村博
領事 花輪三次郎
副領事 佐々木高義
外館員一同

國際運輸株式會社新京支店
支店長 宮原芳茂

南滿洲瓦斯株式會社新京支店
支店長 青木哲兒

新京室町二丁目
內科 小兒科
吉田醫院
醫學博士 吉田秀雄
電話五九一一番

新京吉野町
眼鏡 双眼鏡
清眼堂
電話三二九二番

石炭 白米
松茂洋行

新京日本橋通
石灰 洋服材料 直輸入商
加藤洋行
電話二〇三二番

新京日本橋通
印刷
雙發洋行
電話 二八三四番 三八二三番

新京中央通
國都ホテル
電話四四一五番

服部商會
新京三笠町四丁目

和洋雜貨
廣春洋行
吉田廣盛

滿鐵
新京醫院

新京永樂町三丁目三一
新京
木材工作公司
藤岡織太郎
電話三〇七〇番

新京三笠町三丁目
和洋帳簿
三省堂製本所
電話三三三四番

社團法人
滿洲土木建築業協會
新京分會

新京
朝鮮人居留民會
會長 金道根
副會長 朴泰普
理事 洪在

滿鐵新京地方事務所
所長 武田胤雄

南滿洲瓦斯株式會社
新京支店

新京八島通
合資會社
清水組新京營業所
電話 三三七八番 三七七一番

榊谷組新京支店
支店長 岡田實

新京輸入組合

新京三笠町三丁目
石炭商
仁和洋行
電話 二五八二番 三四七一番

新京組合銀行團
朝鮮銀行支店
滿洲銀行支店
新京銀行
正金銀行支店
正隆銀行支店
東洋拓殖株式會社支店
滿洲中央銀行南廣場支行

三井物產株式會社新京出張所

國際運輸株式會社新京支店

滿洲電業股份有限公司
董事長 吉田豐彥
副董事長 入江正太郎
副董事長 孫澂

奉祝 天長節

社團法人
新京賽馬俱樂部
新京富士町五ノ六
電話 事務所 賽馬場 二三二三番 五五〇六番 五五〇七番

新京市場株式會社
同賣店組合一同

公債株式現物問屋
新京射越屋
畑園太商店
新京祝町四ノ一一二
電話 長二三四九番 六一六五番

滿洲醬油合資會社
營業所 新京蓬萊町一丁目八番地
第一工場 新京富士町三丁目七番地
第二工場 新京住吉町七丁目六番地
電話 營業所 二一七三番 第一工場 六二六〇番 第二工場 三四七一話

新京三笠町四丁目
會席御料理
大辰
電話二九八八番

新京吉野町二丁目
甘栗太郎
電話二八八七番

美術的看板と近代的圖案の御用命は……
新彩社
代表 高橋忠
事務所 新京三笠町輸入組合内
電話二九六一番

新京寫眞協會

新京藥業組合員一同

新京自動車營業組合

新京洋服商組合

新京赤煉瓦共同販賣組合

新京カフヱー組合員一同

（いろは順）

所在地	店名	電話
東三條通二六	滿洲	電話四八八二番
吉野町二ノ四	初音	電話五六一三番
祝町二丁目一七ノ四	キング	
永樂町二ノ一	プランタン	電話四七八五番
八島通四四	アリス	
東一條通一二	ローマンス	電話（呼）六二七九番
富士町二ノ二	銀座	電話六一〇六番
三笠町二ノ九	松竹	電話五七三五番
東一條通二六	ポプラ	電話二九七二番
東二條通一一	メトロ	電話二五三〇・五七一五番
東一條通一七	赤玉	電話四八五〇番
東一條通二八	美人座	電話二二九三番
三笠町二ノ一五	マスコット	電話二八六九番
東一條通一五	天地	電話二五五四番
大和通五〇	箱根	電話三二二二番
日出町二ノ二	ホンモク	電話五三五九番
東二條通一〇	トリオ	電話五二三一番
吉野町四ノ三	モダン根座	電話五七三三番
東二條通一一	上海	電話四八七八番
梅ケ枝町一ノ一四	バーダイヤ	電話六一四八番
梅ケ枝町一ノ一四	シルバー	電話五八二六番
富士町三ノ三	富士	電話三四五六番
老松町一ノ三	サクラ	電話五五四八番
吉野町三ノ八	二葉	電話三九四二番
東四條通一六	ミス新京	電話三七三三番
祝町三ノ三	ノラ	電話六七七三番
三笠町三ノ三	梅園	電話六一五六番
祝町二ノ三	夢路	電話六二二九番
東一條通二四	東洋軒	電話二四三六番
三笠町三ノ一	モナミ	電話二九三〇番
祝町二ノ三	ハト	電話三八四六番
富士町二ノ一五	香蘭	電話五五四七番
入舟町三ノ一	銀麗	電話五三九〇番
大和通二六	ミス東洋	電話五八二〇番
老松町一ノ三	ほがらか	電話三八九四番
日本橋通一七	國際花壇	電話五九五九番
東一條通一七	精養軒	電話 下二三〇五 上六八四六番
吉野野町二ノ五	ロートル	電話二〇七二番
三笠町三ノ四	マルセーユ	電話五九二九番
永樂町一ノ一	ゴンドラ	電話三四七四番
三笠町三ノ一四	ミツワ	電話二二八〇番
日出町二ノ二	コンパル	電話六三三二番
日本橋通五八	日本橋	電話五八三五番
吉野町四ノ八	世界	電話六九三六番
吉野町二ノ八	銀パレス	電話六九三〇番
八島通三六	バー東京	電話五八七〇番
永樂町一ノ六	春	電話二六九四番
三笠町二ノ一三	ライオン	電話二三七九番

新京第一料理店組合員一同

（いろは順）

所在地	店名	電話
日本橋通二〇	一力	電話三三一九番
三笠町三ノ一九	梅月	電話二七八四番
吉野町二ノ三	錦	電話二九一六番
富士町二ノ二〇	豊翠	電話三四一一番
吉野町二ノ五	東・明	電話二一三七番
富士町二ノ二二	千鳥	電話二〇三八番
日本橋通三八	千草	電話二六七七番
日本橋通三七	開花	電話二一〇三番
富士町二ノ三	麥ノ家	電話二五〇七番
三笠町四ノ一四	大辰	電話二九八八番
富士町三ノ六	大吉	電話三一五九番
富士町二ノ二〇	泰東	電話二四七四番
東一條通一四	玉川	電話三〇九五番
富士町二ノ二八	玉家	
富士町二ノ一八	大満	電話三八二八番
三笠町三ノ六	曾我の家	電話二五八八番
吉野町二ノ一一	南海	電話二四七五番
三笠町三ノ七	嬉野	電話三八三〇番
吉野町二ノ一一	八千代館	電話二〇四六番
吉野町三ノ五	彌生	電話五五三八番
日本橋通二三	壽	電話三九九七番
吉野町三ノ五	永樂	電話二一七九番
三笠町二ノ一七	曙	電話二一五四番
同 二ノ六	青葉	電話二九四二番
富士町三ノ一六	菊本	電話四九三四番
三笠町三ノ二五	喜良久	電話六八六五番
三笠町二ノ八	三浦屋	電話二七一三番
日本橋通二二	新三浦	電話三一九八番
日本橋通三八	時雨	電話二一八〇番
吉野町三ノ五	新杵	電話三〇七一番
三笠町三ノ九	勝樂	電話二九六三番
同 三ノ五	新三笠	電話五五六四番
同 三ノ三	靜香	電話五七二九番
同 二ノ一五	一すじ	電話五八七九番
吉野町二ノ七	水月	電話三〇一八番
富士町三ノ一四	住吉	電話三一四一番
三笠町二ノ一一	すみれ	電話三七一〇番
日本橋通三八	いく代	電話三七七二番
三笠町三ノ二五	東海樓	
富士町三ノ二〇	東洋館	
富士町三ノ四	朝鮮館	
富士町三ノ一四	樂園	
日本橋通三八	大和館	電話五四二一番
富士町三ノ二〇	滿仙閣	電話五六〇一番
三笠町三ノ一〇	明月	電話四八四二番
三笠町三ノ二一	朝日館	
同 三ノ三	有明	電話二四四九番
同 三ノ六	金剛館	
同 三ノ一四	金成館	
富士町三ノ一八	金泉館	
三笠町三ノ一七	銀水	電話五五二四番
同 三ノ一五	曉星館	
同 二ノ一三	菊水	
富士町三ノ三	美福	電話三二五九番
三笠町三ノ一六	恩君館	電話二四二三番
同 三ノ一〇	松月樓	
同 三ノ一七	新京館	
同 三ノ一五	日の出	

奉祝 天長節

滿洲電信電話株式會社

國際運輸株式會社

南滿洲瓦斯株式會社

大連火災海上保險株式會社

南滿洲電氣株式會社

滿洲電業株式會社 大連支社

三井物産株式會社 大連支店

株式會社 福昌公司

福昌華工株式會社

日本ペイント 滿洲販賣株式會社
本社 大連市山縣通二
支店 奉天富士町六
出張所 新京老松町二丁目
哈爾濱外國二道街

株式會社 德泰公司

日清製油株式會社

池田嘉一郎

堀宗一郎

小川順之助

小倉鐸二

渡邊重吉

高島胤鄉

粂島信司

中川久之助

野木定吉

久下沼英

葛和善雄

福本順三郎

藤原幸治郎

阿部孝作

齋藤勘七

木村正道

白濱多次郎

志村德藏

塩谷末吉

森川莊吉

森永製品 滿洲販賣株式會社
大連市雲井町一七 電話四—九〇二一番

グリコ本舗 大連分工場
大連市沙河口西町 電話四—九九九七番

新高製菓大連工場
大連市青雲台一四 電話二—五八四〇番

クロードネオン 滿洲クロード電氣株式會社 大連支店
大連市越後町三八 電話二—三三四六番

富士洋紙店大連出張所
大連市山縣通一四七 電話二—五七一四番

滿洲國官吏消費組合 大連出張所
大連市大山通四八

滿洲ラヂオ普及株式會社 大連營業所
大連市三河町一八 電話二—三七七六番

土木建築請負業 榊谷組
榊谷仙次郎 大連市能登町十五 電話二—八一六八番

土木建築請負業 合資會社 三田組
大連市越後町五 電話二—四八五〇番

土木建築請負業 岡組
大連市東公園町六五 電話二—三九九二番

チューリン商會 大連支店
大連市山縣通四二 電話二—二〇二五番

株式會社 日和商會 大連出張所
大連市大山通四四 電話二—七二三一番

內外海産物 委託問屋 協和洋行
本店 大連市大黒町三三 電話三—一三八二番
支店 奉天加茂町 新京富士町三丁目三

合資會社 東來洋行
大連市山縣通一六六 電話二—二八一八番

合資會社 三裕公司
本店 大連市山縣通二二三 電話二—五七二三番
支店 奉天千代田通二五

船塚洋行
大連市浪速町一一〇 電話二—二四八一番

長州風呂 置ベーチカ ヨーキストーブ 山下式製造販賣
關東軍 關東廳 滿鐵 御用 山下卯之助
大連市監部通一二〇 電話二—一六一六番

岩合寫眞製版所
大連市二葉町二〇 電話二—一六八四番

久保田寫眞製版所
大連市武藏町六六 電話二—八六三一番

伊藤呉服店
大連市浪速町一二一 電話二—六一〇七番

遼東ホテル

滿洲土木建築業協會

逢阪町遊廓組合

大連三業組合

奉祝 天長節

新京商工會議所 會頭 石崎廣治郎

新京地方委員 伊藤正夫

新京地方委員 沼田勇

新京地方委員 上田賢象

新京地方委員 黑田實

新京地方委員 五味武太郎

新京地方委員 佐藤宇治太郎

新京輸入組合 理事 久末吉次

滿鐵新京販賣事務所 所長 久松治

新京商工會議所 理事 小林九郎

新京中央通四二 市瀨工務所 電話三二五二番

大阪每日新聞 滿洲日報 販賣所 田中勘助 新京中央通

樺太商店 穴澤喜壯次

北原紙店 北原廣

大阪朝日 東京朝日 新聞販賣所 栃尾幾太郎

泰山行主 山下藤藏

新京 福信金融株式會社

平本洋行 岡田小太郎

西村洋行 西村清兵衛

天野商店 天野恒太郎

丸德商店主 堀川德太郎

新京日本橋通 みしまや吳服店 電話二五三五番

新京日本橋通 和洋玩具 日乃出 電話二七二一番

新京吉野町二丁目 雜誌書籍 文房具 和洋紙 ミツワ屋書店 電話二三三一番

農具 木炭 卸商 合資會社 盛倉商店 電話二二八〇番

新京中央通三六 寫眞材料 木村洋行 電話三三四六番

寶洋行主 宮本信七

新京日本橋通三〇 新京金融組合 理事 佐野義臣

新京 頭道溝商務會

新京吉野町二丁目 村岡吳服店 電話二一二四番

新京吉野町一丁目 文古堂印房 電話三一四五番

新京東二條通 日鮮貿易精米所 電話三三一七番 三二一九番 六七二二番

新京東二條通 濱木活版所 電話二二四八番

新發屯豐樂路 食道樂 三咲屋 電話二二三二番

新京日本橋通 壽司竹食堂 電話二七二四番 五四八五番

新京市場株式會社 支配人 沙原滋二

新京地方委員會 議長 大原萬千百

合資會社 伊關商店 店主 伊關庄太郎 電話二〇四〇番 五七五一番

新京日本橋通 百貨 金泰洋行 電話二一五九番 二三八八番 四九七二番

新京取引所仲買人 奉天取引所仲買人 滿洲取引所仲買人 久記證券支店 新京老松町十二 電話長六五九番 五三二九番 市場專用五三三九番

瀧竹三郎

新京三笠町二丁目 建築材料 西脇洋行 電話二二四〇番

理髪 ナショナル軒 ヤマトホテル内理髪部 中央銀行内理髪部 軒主 土井明治郎 電話二六三一番

新京洗染業組合 一同

滿鐵指定 新京石炭販賣組合

新京旅館組合

新京電業局

滿洲航空株式會社 新京管區 管區長 樋口正治 飛行場主任 金澤六郎

新京下宿業組合員 一同

奉祝 天長節

管沼タイプライター發賣元
笹屋商會新京支店
新京ダイヤ街
電話六二九〇番

新京日本橋通一二
産婦人科 沖津醫院
院長 沖津亘
電話五六八五番

新京鐵路局

新京ダイヤ街
龜岡看板店
電話二九四五番

新京ダイヤ街
大長洋行
電話五五一三番

新京ダイヤ街
果實商 カネリ洋行
電話五三九二番

新京驛みやげ店
新京驛前ビューロー隣
電話二九六一番

新京永樂町二ノ一
西山萬年筆店
電話五六〇九番

新京永樂町二ノ六
豐泰號カバン店
電話二九三七番

新京ダイヤ街永樂町
食料品 天平支店
電話三三九一・六七七一番

新京地方委員
孫化南

新京吉野町二丁目
やまき呉服店
電話三八〇五番

高等製靴
金城靴店
新京東一條通
電話二九四一番

世帯道具
酒井商店
新京吉野町二丁目
電話二四六四番

食料雜貨
山本商店
新京祝町二丁目
電話二九五八番

構内販賣店
久保田ケサエ
新京驛待合所

新京吉野町一丁目
村田逍遙園
電話三三〇三番

新京
日滿理髪業組合

新京檢番
新京三業組合

(いろは順)
竹廼家
桐壺
一つ家
桃園
扇芳亭
すみれ

組合長 吉村元七郎

新京
城内料理店組合

吉林滿鐵事務所

吉林市政籌備處
處長 徐家桓

吉林市政籌備處
吉野不二雄

吉林站長
山本澄江

松島親造

東洋病院長
齋藤源治郎

新京鐵路局吉林警務段
行万昇

新京鐵路局
吉林警務段

實業公司
中島縣
電話三二七六番

裕泰號
堀井覺太郎
吉林城内河南街

支店 大連、新京、奉天
松浦組
電話二六七七番

滿洲國協和會地方事務局
事務長 高附榮次郎

吉林同文商業學校
校長 佐久間弘雄

吉林日本小學校
校長 寺田政吉

大同林業株式會社
吉林省城二道碼路
電話 二〇六〇番・二〇九〇番・二三七〇番

吉林木材興業株式會社
電話二七〇二番

建築材枕木
石炭自動車
泰山洋行
吉林新開門外
電話二三四六番・三三六四番

大同生命保險吉林代理店
三井火災保險吉林國代理店
森泰號
吉林新開門外
藥品部 二五九〇
雜貨部 三八〇〇
事務室 三三七八

修理販賣
高級ラヂオ受信機
各種高級蓄音器
其他附屬品一式
滿洲商會
光武勇
吉林大馬路
電話三〇七六番

吉林精米所
吉林大馬路
電話三二二三番

土木建築
大内組
吉林新開門外

名古屋旅館
名古屋グリル
吉林大馬路
電話二二〇〇番

東和公司吉林出張所
中島全四郎
吉林三道碼頭
電話三二〇〇番

吉林劇場
電話二九〇〇番

吉林旅館組合
吉林料理店組合
電話二九八三番

横山寫眞館
シネサービス部
吉林大馬路
電話三二三〇番

カフエー
ミスフミコ
吉林大馬路
電話三四八三番

カフエー
亞細亞
電話二七〇六番

鹿兒島館
吉林大馬路
電話二四九六番